

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 710

所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当者名	平井 静男
事業名	団体育成事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	団体育成事業			政策体系	132
会計	一般会計	科目	10.教育 - 5.社会 - 1.社会		

1. 事業の概要

京都府中部文化芸術祭実行委員会負担金、南丹市婦人会補助金、南丹市PTA連絡協議会補助金、南丹市文化協会連絡協議会補助金、能楽の夕べ実行委員会補助金、八木公民館サークル連絡協議会補助金 他

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域社会の形成や学習機会の拡充の上で重要な役割を担っている社会教育関係団体の自主的な学習活動を育成・支援するため、南丹市社会教育関係団体に対する補助金交付要綱に基づき負担金・補助金を交付することとあわせ、必要に応じ資料作成や事業運営指導を行っている。

② 事業を実施する必要性

社会教育は市民の生活と直接結びついているのが特徴であることから、社会教育団体の行う事業に要する経費に対し、予算の範囲内で支援し、南丹市における社会教育の発展を図る。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	5,326	4,655	3,500	3,355	2,648	3,000	3,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,326	4,655	3,500	3,355	2,648	3,000
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.32	0.49			
人件費	千円	—	—	1,977	2,944			
事業費総額	千円	—	—	5,477	6,299			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

京都中部文化芸術祭実行委員会負担金	600,000円
南丹市婦人会補助金	980,000円
南丹市文化協会連絡協議会補助金	700,000円
能楽の夕べ実行委員会補助金	600,000円

5. 事業結果の概要

- ・京都中部文化芸術祭実行委員会主催事業
 「よさこい踊りフェスティバル」
 日時 平成21年10月31日（土）14:00～
 会場 京都新光悦村
- ・美山能楽の夕べ
 日時 平成21年9月12日（土）18:00～
 会場 美山かやぶき美術館特設舞台
 （能、狂言）観客 約400人

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 負担金		
●中部文化芸術祭負担金 京都中部文化芸術祭実行委員会（亀岡市・南丹市・京丹波町で構成）21年度は亀岡市が事務局、南丹・京丹波で事業実施 負担金：亀岡60万円、南丹60万円、京丹波45万円	10月31日、3月14日	よさこい踊りフェスティバル・10月31日京都新光悦村・7団体出演 ヤングミュージック祭3月14日山村開発センターみずほ6団体出演
(2) 社会教育団体補助金		
●南丹市婦人会補助金 ・申請者 南丹市婦人会 会長 西田富喜子 ・補助対象事業 婦人会事業 ・補助金額980,000円	年間	健康づくり教室7月5日園部スポーツセンター、人権研修会9月6日八木公民館、視察研修11月29日、きさらぎフェア 2月14日
●南丹市文化協会連絡協議会補助金 ・申請者 南丹市文化協会連絡協議会長 高木茂 ・補助対象事業 南丹市文化協会連絡協議会事業 ・補助金額 700,000円	年間	各町文化協会事業の推進市文化祭総合開会式(11月1日)クリスマスコンサート、南丹文化ジョイントプログラム
●美山能楽の夕べ実行委員会補助金 ・申請者 美山能楽の夕べ実行委員会会長中島慎司 ・補助対象事業 第9回美山能楽の夕べ ・補助金額 600,000円	9月12日	「第9回 能楽の夕べ 美山かやぶき薪能」会場 美山かやぶき美術館特設舞台 内容 能、狂言の公演入場者約400名
●南丹市八木公民館サークル連絡協議会補助金 ・申請者 南丹市八木公民館サークル連絡協議会長 西田義雄 ・補助対象事業 平成21年度南丹市八木公民館サークル連絡協議会事業 ・補助金額 135,000円	1月22日、3月7日	視察研修 美山生涯学習フェスタ(3月7日)広報「公サ連だより」発刊(1月22)
●南丹市八木町夏まつり実行委員会補助金 申請者 南丹市八木町夏まつり実行委員会 実行委員長 三誓宏孝・補助対象事業 平成21年度八木町夏まつり・補助金額 99,738円	平成21年8月8日	「平成21年度 八木町夏まつり」会場：氷室の郷他、内容：踊り大会、魚つかみ他
●南丹市青少年育成協会補助金 申請者 南丹市青少年育成協会 会長 小畑 弘・補助対象事業 南丹市青少年育成活動事業・補助金額 100,000円	7月25日～8月29日、11月中旬、11月29日	・青少年健全育成指導パトロール（園部、八木、日吉）・あいさつ運動キャンペーン・青少年すこやかフォーラム（講演会）
●南丹市PTA連絡協議会補助金 申請者 南丹市PTA連絡協議会長 大澤忠和・補助対象事業 南丹市PTA連絡協議会事業・補助金額 140,000円	年間	・理事会（3回）、・青少年すこやかフォーラム（講演会）、・親のための応援塾（4小学校で実施）

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

・社会教育委員会での意見を踏まえ、社会教育の普及・向上又は奨励のための事業を支援することにより、南丹市における社会教育の発展に寄与できた。
 ・実行委員会形式の社会教育団体の中では、例えば「美山能楽の夕べ」のように地元小学生の舞台発表（能楽教室受講者）を新たに行うなど事業実施に創意工夫が見られ、交付された補助金が有効に活用されている。
 ・一部団体においては、自主的運営を進めていただくべく、運営の支援が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

①事業執行にあたり議論を重ねた点
 補助金要綱にある「市内で広域にわたり社会教育活動を行っている」（おおむね旧町単位以上）の規定の概念。
 ②当該事業のアピール事項
 社会教育委員会での意見を踏まえ、社会教育の普及・向上又は奨励のための事業を支援することにより、南丹市における社会教育の発展に寄与している。
 ③反省点、今後の展開・方向性等
 一部団体の自主的運営を進めていく必要がある。